

2 基本目標

基本理念の「声が届き 心が届き つながり育むまち まさき」を実現するため、以下の3つの基本目標を定めます。

1 人とつながりを育む

人と人とのつながりは、地域で安心して暮らし、支え合っていくための基盤となります。世代や立場を超えて住民同士が交流できる機会を広げるとともに、日常の中で自然に人が集い、関係が育まれる居場所づくりを進めます。

併せて、地域を支える多様な担い手の育成や、地域活動団体への支援にも取り組み、支え合いのつながりが持続していく地域を目指します。

2 支援が届く仕組みをつくる

安心して暮らし続けられる地域の実現には、困りごとや不安を抱えたときに、必要な支援へと自然につながる仕組みが欠かせません。そのためには、身近な相談体制の整備に加え、地域内の関係機関や団体が連携し、分野を超えて支援を届けられるネットワークの構築が重要です。さらに、地域の中で気になる人に早く気づき、支援につなげる見守りやアウトリーチの体制も強化していきます。

また、移動・買い物・ごみ出しといった日常生活に密着した支援や、生活困窮者への就労・家計などの支援、福祉サービスの質の向上と提供体制の整備を進め、多様な困りごとに対応できる仕組みを整えていきます。

3 安心して暮らせる環境を整備する

地域福祉を支えるためには、誰もが安心して暮らせる地域の環境づくりが欠かせません。災害時や犯罪・非行からの立ち直り支援も含め、地域の中で取り残されることのない仕組みを整えるとともに、一人ひとりの権利が守られる地域づくりを進めていきます。また、誰にとっても暮らしやすい地域となるよう、バリアフリーのまちづくりにも取り組みます。

併せて、福祉制度や地域の支援活動について必要な情報がきちんと届くように、分かりやすく、関心を持ってもらえる情報発信を工夫し、住民の理解と参加を広げます。